

新時代のリゾート型高齢者施設「Annex31」



一般社団法人三重県高齢者福祉協会
サンヒルズガーデン



高級感あふれるロビー



レストラン・ウィステリア



サンヒルズガーデン外観

「遊びながら、学びながら、人生を楽しみましょう」をモットーに、快適・安心で生き活きとした生活を実現したいというニーズにマッチしたサービスを提供する。

ニーズをとらえた事業展開

「サンヒルズガーデン」は2010年6月に高齢者施設を開設して以来、「心のこもった質の高い介護と施設の提供」を運営方針として、常に時代のニーズに対応したサービスの提供を心がけてきた。現在ではデイサービスセンターや訪問介護事業所のほか、2019年3月には三重県では初の、新時代の高齢者施設（Annex31）をスタートさせた。

サンヒルズガーデンのデイサービスセンターは、年間利用者数3万人を超える。アクティブフロアは505㎡と広く、遙か向こうに見えるリハビリルームでは、理学療法士、柔道整復師の指導の下、利用者様が楽しそうに会話し機能訓練に励んでいる。リハビリのおかげで車椅子から歩行器で歩行が出来、介護度も下がったと喜ばれる利用者様も多数みえる。



理事長 **藤谷 眞理子 氏**

企業概要

所在地 津市一身田上津部田1424
TEL:059-221-4165 FAX:059-221-4166
設立 2010年(平成22年6月1日)
従業員数 61名(2019年8月現在)
事業内容 有料老人ホーム(2施設)、訪問介護事業所、福祉用具貸与事業所、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所
URL <http://www.sunhills-garden.jp/>



アクティブフロア リハビリテーション ウォーキングプール Cafe

「自分の家に、温泉があったらララックスできるのに」と感じていた人は少なくないだろう。この施設では、そのような夢を少しでも実現しようと取り組んでいる。大浴場には、高血圧の改善や関節痛の緩和などに効果があると言われる炭酸泉を導入、ラジウム温泉と同じホルミス効果がある天然ウランを含んだタイル(DOLL STONE)を壁に貼り巡らしたラドンルーム、すべての空間(居室含)に殺菌・滅菌消臭のためのオゾン発生器を設置し、更にはエアコンに加湿器を内蔵することにより常に湿度を保ち、インフルエンザやノロウイルスの予防を行っている。

その他にも、リハビリ機能があがるフィットネスルーム、フルフラットシートのシアタールーム、防音されたカラオケルーム、これからの時代には欠かせないWi-Fi

実し、病気の予防や早期発見、早めのかかりつけ医への相談などの健康管理が図られている。

最高の安らぎを提供する快適空間

設備を全館に設置するなど、利用者が快適に楽しく便利に過ごせる空間づくりに余念がない。

当施設では、ホテルなどで見かけるコンシェルジュを5名配置している。利用者の日常生活で生じる様々なリクエストにこたえるため、ちょっとした買い物や、お墓参りも同行するなど、ニーズも様々。「利用者の方々が、生き生きと楽しく生活していただけるように、これからは『観劇』や『歌舞伎』など、みんなでお出掛けして、心豊かな生活を送ってもらおう催しを企画中」と藤谷理事長は話す。

「食」と「器」

居住型の施設を利用している方々にとっては、食事はとても楽しみな時間である。当施設でも、生活する上での楽しみの一つとして「食」を大切にしている。ダイニングルームでは、利用者の顔を見て、料理の注文を聞いてから調理し、四季折々の旬の食材を使った作り立てでおいしい料理を提供している。また、器にもこだわっている。和食器では「半泥子廣永窯」、洋食器も「ナルミチャイナ」

求める職員像と職場環境づくり

介護現場では、常に質の高い介護サービスとともに、真心の込められたサービス提供に努めている。藤谷理事長は「ただ単に高齢者施設で働いているという意識でなく、あくまでも我々はサービス業に従事している。利用者に対して、より良いサービスを提供してこそ、当施設の価値がある」と職員に指導しているという。

今回、施設を訪問したが、藤谷理事長は各施設の説明中に



くつろぎスペース



旬の食材を使った美味しい食事

この施設には利用者のリハビリ意欲を高めるための「しかけ」がある。

利用者は、パソコンや書道など、趣味を生かした学びの教室や、所定の機能訓練プログラムを達成するたびに、施設内限定で使える通貨「ヒルズ」を獲得し、貯まった「ヒルズ」を使って、カラオケや喫茶等が利用できる仕組みだ。この「しかけ」により、利用者がリハビリプログラムに二層取り組むきっかけとなり、自然と機能改善の効果が上がっているという。

心身ともに健康をサポート

各部屋のベッドには、見守り支援システム「眠りSCAN」のセンサーマットレスを設置することで、利用者の就寝中にも心拍数や呼吸、寝返りなどの体動を測定し、睡眠状態を把握することができ、見守りとタイムリーな介護サービスのサポートを可能にしている。介護福祉士や看護師が常駐することで、24時間365日の健康管理体制が充



ラドン温浴 大浴場

施設内には、水中ウォーキングができる「温水プール」、ゆったりとしたソファでテレビや読書を楽しめる「癒しの部屋」、1年中通して利用できるエアコンのきいた室内に設置された炭酸泉の「足湯」、常に新曲も楽しめる「通信カラオケルーム」など、快適で楽しく自由に過ごすことができる。更には、友人同士でお茶を楽しめる喫茶ルームも用意されている。利用者の、体調やニーズに合わせて自由に過ごすことができるのだ。

まさにこの施設は次世代型のデイサービスセンターである。

遊べる！学べる！元気が出る！

この施設には利用者のリハビリ意欲を高めるための「しかけ」がある。

利用者は、パソコンや書道など、趣味を生かした学びの教室や、所定の機能訓練プログラムを達成するたびに、施設内限定で使える通貨「ヒルズ」を獲得し、貯まった「ヒルズ」を使って、カラオケや喫茶等が利用できる仕組みだ。この「しかけ」により、利用者がリハビリプログラムに二層取り組むきっかけとなり、自然と機能改善の効果が上がっているという。

新時代のリゾート型高齢者施設

藤谷眞理子理事長は、2010年から高齢者施設の運営に携わるなかで、多くの方々から、「もっと快適で充実した設備と、24時間安心できる生活環境で、将来的に介護が必要になった時でもそのまま暮らすことができる施設が欲しい」「自分らしく生き生きとした生活を実現できる新時代のリゾート型高齢者施設が三重の地にあってほしい」という声を耳にした。そこで2019年3月に「我が儘に：ちよと贅沢に楽しむ人生」をコンセプトとした、新時代の高齢者施設「Annex3」をスタートさせた。

当然、高齢者施設としての生活空間の快適性や安全性についても万全で、魅力的で気配りのあるサービスを提供している。これまでのデイサービス等の運営で培われたノウハウや、楽しいひと時を提供するコンセプトはしっかりとこの施設にも引き継がれている。



生活をサポートするコンシェルジュ